

普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)9月20日
所属名:甲賀農産普及課
番号:C24010
発信者名:志和、近藤、今村

滋賀県茶業コンクール荒茶品評会が開催されました

「近江の茶」の生産振興と品質向上を目的に、9月4日、甲賀市土山開発センターにおいて、令和6年度滋賀県茶業コンクール第49回荒茶品評会が開催され、当課はその審査と運営補助にあたりました。

せん茶の部には甲賀市から114点、日野町から3点の計117点、かぶせ茶の部には甲賀市から60点、日野町から2点の計62点の出品があり、せん茶、かぶせ茶をあわせて前年を38点上回る出品がありました。

本年は、4月の一番茶芽生育期の気温が高く、摘採時期が予測以上に早まり、摘採期間中も高温が続いたため、早生、晩生品種とも摘採適期の判断が難しい年でしたが、出品された茶は秀品が多く揃っていました。審査は13名の審査員により、味や香りに重点を置いて行われ、せん茶の部ではうま味と渋味の調和がとれて濃厚感があり、爽快感のある香りに優れたものが上位を占めました。また、かぶせ茶の部ではかぶせ茶らしい覆いの風味(海苔のような風味)とうま味があり、鮮やかな濃緑色の外観を持つものが上位を占めました。気候変動に対応してきた生産者の技術力の高さと苦労がうかがえました。

審査の結果、せん茶の部では甲賀市信楽町の辻本浩二さんが、かぶせ茶の部では同じく甲賀市信楽町の小山嘉孝さんがそれぞれ1等1席を獲得され、11月6日に甲賀市土山開発センターで開催される滋賀県茶振興大会において表彰されることとなりました。

当課は、今後も滋賀県茶業の生産技術の向上に向け、関係機関とともに本大会を支援していきます。

